

「きょうと明日へのチャレンジコンテスト（小学校）」についてのFAQ

1 参加・応募に関すること

Q1：参加の条件等がありますか？

このコンテストに参加するには、総合的な学習の時間を核として、応募する学年全員で取り組んでいただく必要があります。取り組む時間数は、学校の実情に合わせて調整していただいてもかまいません。

また、特別支援学級の児童生徒についても参加することができます。学級の実情に合わせて参加を決定していただいてもかまいません。

Q2：第5学年の学級数が3学級ですが、2チームの応募でも構いませんか？

応募数の上限は第5学年の学級数となっていますので、3チームまでであれば何チームでも構いません。

Q3：発表はせず、視聴のみの参加は可能ですか？

視聴のみの参加をすることは可能です。質疑応答に参加することもできます。交流会の案内は12月に発送予定ですので、その際に申込をしてください。ただし、視聴は学校関係者及び児童（学年単位）に限ります。

2 探究活動・学習内容について

Q4：どの教科で取り組む必要がありますか？

主に総合的な学習の時間ですが、各教科と関連付けた探究的な学習でも構いません。

Q5：単元の内容が終わっていないと発表できませんか？

終了していなくても発表は可能です。学習の途中段階でも発表できます。

Q6：どの程度「探究的」である必要がありますか？

問題発見→課題解決→新たな問いの循環といった、発展的に繰り返される学習であることが求められます。

Q7 外部機関との連携は必須ですか？

必須ではありませんが、地域や社会との関わりを意識した探究活動が推奨されます。

3 発表・成果物について

Q8：発表時、資料はどのように提示しますか？

Zoomの画面共有機能を使用したスライド等で提示します。紙資料等のカメラ投影は見えにくいいため推奨しません。Zoomで画面共有可能なデータ資料としてください。

Q9：ICT環境が不安ですが参加可能ですか？

Zoomによる発表のため、事前に接続確認や機器準備が必要です。

Q10：単元計画は指定様式がありますか？

参考様式はありますが、学校で作成する形式でも可能です（簡易版でも可）。

Q11：提出した内容は公開されますか？

単元計画等の提出資料やコンテストの様子記録は、研修等で使用することがあります。

4 指導・準備に関すること

Q12：初めて探究学習に取り組む場合の支援はありますか？

ミニ研修動画を用意しておりますので、基本的な考え方や指導方法の参考にしてください。

Q13：児童の役割分担はどうすればよいですか？

明確な規定はありません。発表者、資料作成者、質問対応者など、児童主体で役割を決めることが望まれます。